



ホッピーだより



No.490

2025年9月1日発行

むかわ町穂別博物館

〒054-0211 北海道勇払郡むかわ町穂別80-6
Tel 0145-45-3141 HP(<http://www.town.mukawa.lg.jp/1908.htm>)
Facebook (@HobetsuMuseum)

ほべつ 穂別博物館リニューアルへ (12)

新博物館が姿を見せる!!!



けんせつ しのとう
建設中の博物館新棟（奥側、写真左）。手前・写真右は2025年4月からえいぎょう
じゆかいおんせん
始めている樹海温泉ほべつ（温泉・レストラン）



なな
斜め後ろ側から



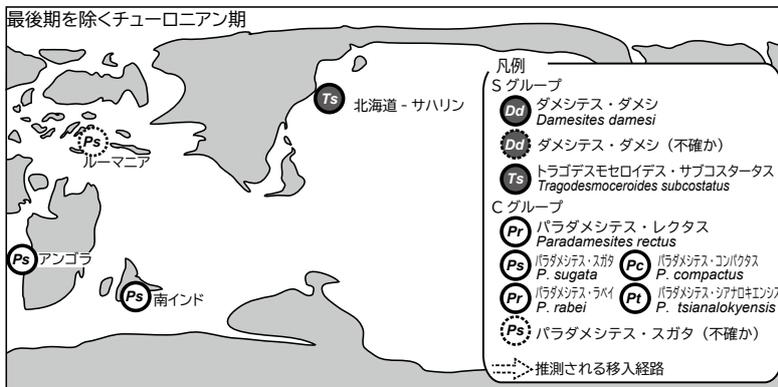
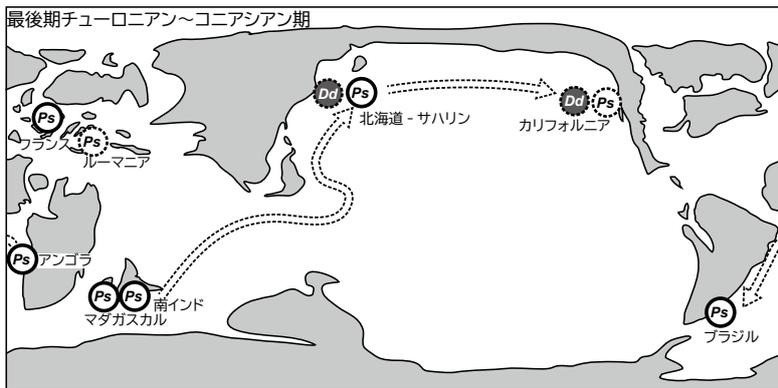
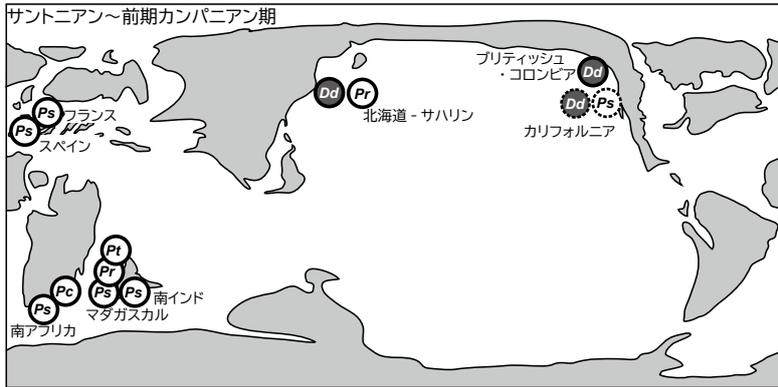
はんにゆうぐち
搬入口側から（8月24日撮影）

しゅうい てつきよ
建物周囲の足場がほぼ撤去され、新博物館がそのすがたを
すかた ぼ
表しました!!! 正面が全面ガラス張りの
きれいな建物が見られるようになりました。

後期白亜紀アンモナイト ダメシテス

Damesites 類の研究 (2/2)

新



- 凡例
- Sグループ
 - Dd ダメシテス・ダメシ Damesites damesi
 - Dd ダメシテス・ダメシ (不確か)
 - Ts トラゴデスモセロイデス・サブコスタータス *Tragodesmocerooides subcostatus*
 - Cグループ
 - Pr パラダメシテス・レクタス *Paradamesites reclusi*
 - Ps パラダメシテス・スガタ *P. sugata*
 - Pc パラダメシテス・コンパクト *P. compactus*
 - Pr パラダメシテス・ラベリ *P. rabei*
 - Pt パラダメシテス・ツァナロキエンス *P. tsianalokyensis*
 - Ps パラダメシテス・スガタ (不確か)
- 推測される移入経路

この研究で改定した分類区分を用いると、白亜紀の中ごろの最後期チューロニアン期からコニアシアン期(8,900万～8,500万年前)にかけて、インド・アフリカ地域に生息していたグループが北海道などの北太平洋に移入し、北太平洋に固有のグループと共存しはじめたことなどが分かりました。

この研究で北海道周辺に生息していた一部のアンモナイト群の成り立ちと起源について高精度で明らかにできました。穂別では、これよりも後の時代からもダメシテス類が産出しています。この起源などについても研究を進めています。



論文のページ

<https://www.app.pan.pl/article/item/app012072024.html>

ともひろ
学芸員 西村智弘

旧

白亜紀チューロニアン期から前期カンパニアン期のデスモセラ
ス亜科(ダメシテス類の仲間)の分布。最後期チューロニアン
期に北太平洋にインド・アフリカ地域から移入してきたグルー
プがいることが明らかになった。

むかわ町穂別博物館

開館時間 9:30～17:00
(最終入館 16:30)

観覧料	大人	小学生～高校生
個人	300円	100円
団体 (10名様以上)	200円	50円

2025年9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2025年10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日 町民無料観覧日



小学生未満：無料
むかわ町の小学生～高校生：無料